石神台 防災かわら版

石神台自治会防災部
自主防災委員会
広報班
７３号
令 和４年 １月

―新年に向けての防災部活動―

昨年４月からの防災部活動も一向に収まらないコロナ禍の影響で大きな制約を受けてきました。 しかしながら災害は時を選ばずに襲ってくるという事で、感染防止対策に配慮した黄旗を使った防災訓練を6月・11月と２回実施しました。

皆様のご協力のおかげで2回目では良好な結果（黄旗掲出率７２％）を収めることが出来ました。これは石神台住民の皆様の高い防災意識を反映した結果であると思っております。

防災部としては皆様の高い防災意識が実際の災害発生時の適切な行動に上手くつながるような、自助と共助のつながり、橋渡しの役割を担うべく活動してまいりたいと思っております。

防災部長　伊吹哲也

「月京サイト祓い」

1月９日夕方、ヤオマサ駐車場で催されました。正月飾りやお守り、お札などを燃やす火祭り行事です。子どもたちが多く参加していました。

火災多発！　火災警報器の点検･作動確認を

各地から焼死者の出る住宅火災の報道が増え心を痛めます。
住宅への火災警報器の設置が義務付けられてから10年以上経ちました。この警報器の電池の寿命は概ね10年が目安とのことですが、設置環境により10年よりも早い時期に電池切れとなることがあります。

お宅の火災警報器の電池は交換の時期に来ていませんか。また、火災警報器本体の電子部品の寿命などで火災を感知しなくなることがあり本体の交換が必要な場合もあります。

住宅用火災警報器の点検・動作確認方法は取扱説明書やメーカーのホームページ等に書かれています。

お分かりにならない方は、火災警報器の販売店や自治会防災部にお尋ねください。

「にこにこマーク」黄旗の掲示基準

この黄旗は当地（大磯や二宮地区）で「震度５強以上」の地震が発生した際に在宅中の人が全員無事であれば外部から見える場所に掲示します。

【掲出訓練日】
２月は５日(土)午前中
３月も５日(土)午前中

［点検例］正常に作動するかどうかは、この部分を押してみて下さい。正常の場合はランプが点いて「正常です」と音声が出ます。